

## 研修ニュース

〒518-0814

三重県伊賀市上友生 785 番地

Tel&Fax 0595-21-8839 E-mail [iga-ken@iga.ed.jp](mailto:iga-ken@iga.ed.jp)

## 研修講座 B-1 特別支援教育【4回連続講座】④

### 実践報告 府中小学校 上谷 周平先生 壬生野小学校 沢 智美先生

1月30日(火)、研修講座「特別支援教育【4回連続講座】④」を実施しました。第4回の講義では、2校からの実践報告とグループ交流を行いました。

前半の実践報告では、はじめに府中小学校の上谷先生から校内支援委員会の進め方や支援委員会後の取組について実践を報告いただきました。支援委員会では、児童の様子や困り感をホワイトボードに書き出し、課題を共有した上で、具体的な支援の手立てについて検討し、今後の支援方針を決めている

といった取組を報告いただきました。また、校内研修の場を活用し、夏期研修講座等で学んだことを還元することで、「通常学級における特別な支援」について考える機会を作ったことも紹介いただきました。



壬生野小学校の沢先生からは、個別の指導計画の作成及び活用について4月に年間計画を校内で提案することで通常学級の担任の先生にも見通しを持って取り組んでもらえたこと、夏休みの研修会では全員で個別の指導計画を作成することができたことや伊賀つばさ学園のセンター的機能を利用した取組を報告いただきました。

後半のグループ交流では、それぞれが持ち寄ったコーディネーターの行動計画をもとに実践を交流しました。話し合いでは、校内研修会で授業アセスメントシートを活用し、実践の振り返りを行っていることやユニバーサルデザインの教室づくり・授業づくりについて写真を撮って、共有している取組など各校でコーディネーターとして取り組まれたことを交流し合うことができました。

本講座で学んだことを各校で還元いただきますようよろしくお願いします。



#### アンケートより 【一部抜粋】

・各校の取組はとても参考になりました。全職員に共有していくことの大切さをどの学校も話されていました。一人ひとりが「アセスメントシート」を活用し、意識してもらうことの大切さを学びました。また、支援員さんとサポーターさんに支援に関する情報等を伝える機会を持つことに取り組んでいかなければならないと思いました。(小)

・今回の研修で、個別の指導計画を基にした校内支援委員会の必要性を感じました。校内で子どもの学校や家での様子など知ってもらうことで指導の仕方、ユニバーサルデザイン化につながると思いました。通常学級で支援が必要な生徒に対して、指導計画等を使って記録として残し、全職員で共通理解できるよう作成に力を入れたいと思いました。(中)